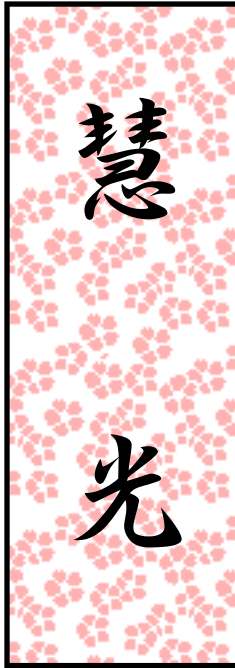




▲ 鞍岡に珍しい花 ライラック (5月3日撮影・高村家にて)



金光寺寺報  
第227号  
発行所 金光寺  
宮崎県西臼杵郡  
五ヶ瀬町大字鞍岡  
5927番地  
☎ 0982  
83-2338

今月法語カレンダーのことば  
いだかれてありとも  
知らずおろかにも

われ反抗す 大いなるみ手に

今月のことばは、本願寺第二十一代・大谷光尊さまのご息女としてお生まれになられた九條武子夫人(1887~1928)による短歌です。存命中に夫人著として出版された歌集『無憂華』(実業之日本社、1927年)のなかに、「幼児のこゝろ」と題して掲載されました。

「幼児が母のふところに抱かれて、乳房を嘔くんでゐるときは、すこしの恐怖も感じない。すべてを托しきって、何の不安も感じないほど、遍満してゐる母性愛の尊きめぐみに、跪かずにはをられない。

『いだかれてありとも知らずおろかにもわれ反抗す大いなるみ手に』

しかも多くの人々は、何ゆゑにみづから悩み、みづから悲しむのであらう。救ひのかゞやかしい光のなかに、われら小さきものもま

た、幼児の素純な心をもつて、安らかに生きたい。大いなる慈悲のみ手のまゝ、ひたすらに久遠のいのちを育みたい。一だいなるめぐみのなかに、すべてを托し得るのは、美しき信の世界である」とあります。

赤ちゃんが母に抱かれているように、私は阿弥陀さまの大いなる慈悲の手に抱かれているのに、それに気づかない。それを無視して、自分中心の思いを常にもち、自分が起こす苦しみのために愚痴をこぼし、知らぬまに人を傷つけている。まるで阿弥陀さまの救いに反抗するかのようなおろかな生き方をしているのがこの私だ、という言葉が、「いだかれてありとも知らずおろかにもわれ反抗す大いなるみ手に」の歌でありましょう。

(本願寺出版社刊「大乘」誌掲載  
『月々のことば』より抜粋 転載)

仏事お休みのお知らせ

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、会議はすべて開催されていません。したがって、今月も仏事休みの予定はありません。



▲ 当山のツツジ

スペースができたので書いてみました

四月の最低気温 -1.5℃ (25日)  
四月の最高気温 23.7℃ (30日)

ホームページ開いています。

URL <https://konkouji.jp/>

5月7日現在アクセス数102,587人

いうまつ自いなどろ縁のの慢そか大新さな今のて五トがいと現超る上た五  
ます早すと宅、どげかの質感しうるに型は急夏花も月1しう真在えとがが度先  
す期。めでご。し、あ問染なでよ若コ苦なのも驚中ブまよ夏(、最り、の月  
。の通る法く結よおるが症けあう干口手季猛どい旬をすり日、夏高始そ最二  
(コ常、要身果ら齊方時のれれななナな節暑んたごろ付そに前日が温ま日気五  
口)のなは近、す(に案あり、思手をもル▼化想咲で作また入し二日連た後をに  
ナ)ごど行なおじとみん、事すさますが染る。よす。境。日。初。(十月気し下  
収縁にわ人齊やき)したもす。事すさますが染る。よす。境。日。初。(十月気し下  
東)が変ずではろ)したもす。事すさますが染る。よす。境。日。初。(十月気し下  
を)で更寺つ準かははもす。事すさますが染る。よす。境。日。初。(十月気し下  
念)きさ参と備一みん、事すさますが染る。よす。境。日。初。(十月気し下  
じ)るれりるしなんじ一形▼もす。事すさますが染る。よす。境。日。初。(十月気し下  
て)よてでるなどなやご態こ我す。か拡と暑う。地と、又気と度日を入がし。

金光寺のひと月

- 一日 藤田 翠様 満中陰・納骨
- 一日 黒木ケサヨ様 葬儀
- 二日 黒木ケサヨ様 礼参り
- 三日 波邊敏光様 五・七日忌
- 三日 波邊國雄様 五・七日忌
- 野口 徹様 三回忌
- 前坊守釋妙順 月忌
- 高千穂組
- ・組長引継ぎ物整理
- 波邊敏光様 中陰・納骨
- 五日
- 六日 黒木ケサヨ様 初・七日忌
- 橋本 渡様 二十五回忌
- 桑野内光照寺 来寺
- 七日 染谷進一様 七回忌
- 八日 染谷トヨ子様 七回忌
- 西田アキエ様 三回忌
- 高千穂組文書整理
- 唐木末雄様 十三回忌
- 寺報印刷・紙折り
- 配布準備
- 波邊國雄様 六・七日忌
- 金光寺第九世釋南桂祥月
- 金光寺寺族ギシ 祥月
- 高千穂組封筒作成
- 十日
- 十一日 渡邊國雄様 六・七日忌
- 十二日 渡邊國雄様 中陰・納骨
- 十三日 甲斐加代様 満中陰
- 黒木ケサヨ様 二・七日忌
- 十七日 金光寺寺族三岳 祥月
- 寺報郵送
- 十八日 岩野聖興様 七回忌
- 前任職釋依章 祥月
- 十九日 河原清二様 二十五回忌
- 黒木ケサヨ様 三・七日忌
- 岩戸泉福寺 来寺
- 二十五日 金光寺第四世釋淨安 祥月
- 二十六日 金光寺第十三世釋導祥月
- 二十七日 黒木ケサヨ様 四・七日忌
- 寺報配布(波邊・本屋敷)

